

家庭学習版「学びの心得」



ね ら い

児童生徒の基本的な生活習慣や家庭学習習慣を確実に育成できるよう保護者と学校が具体的に行動連携する。

児 童 生 徒

- ① 集中力を高め、学ぶ構えをつくる。(立腰・黙想10秒以上がおすすめ)
- ② 宿題をやるのはあたりまえ。豆テストに全力で取り組み、必ず百点満点を取る学習をする。
- ③ 暗記方法を工夫し、公式や定義などを確実に覚える。
- ④ 読み・書き・計算を徹底的に反復練習する。
- ⑤ 辞書引き学習を継続する。
- ⑥ 読書(家読)を継続する。
- ⑦ あいづっこ「携帯・スマホ等の使い方」宣言を意識する。
(メディアの使い方について保護者と話し合う。)



相談

提出

励まし

支援・確認

家 庭

- ① おこらない。
(おこるよりもきちんと話し合う。)
- ② 意識していっぱいほめる。
・ほめる種は努力しないと見つからない。
・できるだけ具体的にほめる。
- ③ 早寝・早起き・朝ご飯運動をがんばる。
・学習意欲は規則正しい生活習慣から生まれる。
- ④ あいづっこ「携帯・スマホ等の使い方」宣言を意識する。
(メディアの使い方について子どもと話し合う。)



支援

相談

学 校

- ① 「正しい家庭学習の仕方」が一人一人の児童生徒にきちんと定着するまで、丁寧に根気強く練習させる。
- ② 「ノーメディア運動」と連動させ、まずは「ながら学習をしない」を身につけさせる。
- ③ 各小中学校区の学力向上策の具体的な行動連携として位置づけ、9年間で家庭学習力を育てる。
- ④ 成績中位前後の児童生徒が正しい家庭学習法を身につけ、学力を伸ばし、自己肯定感を高めることが集団全体の学力向上につながることを意識する。(上位・下位も伸びる)
- ⑤ 学ぶ構えや集中力を高める「立腰・黙想」を授業の前後に位置づけて定着させ、学びの心得の土台とする。



家庭学習版「学びの心得」

やればやるほどほめられる 家庭学習力アップゲーム

「めざせ レベル7」

【ゲームの基本的な実践例】



1 ○に色をぬる。（色ぬりが自己評価のチェック）

- ① レベル1の「机の上を整理整頓してから始める。」ができれば、下段の○に好きな色をぬる。
- ② レベル2以降も同様にできれば、それぞれの下段の○に好きな色をぬる。
- ③ 各レベル下段にある7個の○に色をぬったら、ゲームクリアなので4/25のようにクリア月日を書く。
- ④ カードを担任に提出し、確認印をもらう。
- ⑤ できるだけ早く子どもに返却し、その後4週間程度継続することを勧める。
- ⑥ ノーメディア運動と連動させ、毎月1回「家庭学習力アップ週間」と位置づけ、繰り返し練習させる。(レベル4)

2 学校で練習させる。（練習させないで実施すると効果半減）

- ① 各学級で実際に模擬の家庭学習タイムを設定し、具体的に正しい家庭学習の仕方を丁寧に教える。
- ② 毎月、模擬家庭学習タイムを短時間設定し、きちんと定着するまで練習させる。
- ③ 各家庭での取り組みになるので個人差が大きくなる。この1週間は毎日声をかけ、提出を呼びかけてもよい。ただし叱責の種にはしない。

3 賞賛する。（4週間に挑戦する子どもを増やす）

1週間取り組んだ後、4週間に挑戦した子どもには「家庭学習名人認定証」等のがんばり賞を贈る。学び方の基本を学ぶ子どもの意欲を大いに賞賛する。

※ ゲームの実施方法・内容・用紙の形式等については各小中学校の実態に応じて工夫し、弾力的に取り組んでください。

やればやるほどほめられる 家庭学習力アップゲーム 平成 年 月 日スタート

「めざせ レベル7」

家庭学習版・学びの心得
4・5・6年・中学生用

No. _____ 学校 _____

年 組 名前 _____

レベル1

机の上を整理・整頓してから始める。
(腰背シャン・黙想)

○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○

レベル2

始める時刻を自分で決める。

○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○

レベル3

出された宿題をきちんとやる。

○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○

レベル4

ながら学習をしない。
(テレビを消す。ゲームをしない。21時以降は携帯・スマホ等を使わない。)

○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○

レベル5

文字や数字をていねいに書く。

○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○

レベル6

自分で考えた自主学習をやる。
(学習が終わったら次の日のしゅんぴをする。)

○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○

※1日できたら○に好きな色をぬる。レベル1と2と3ができれば、それぞれの○1個に色をぬる。1番下の○7個に色をぬったら、3/5のように月日を書く。1週間やったら提出する。28個の○に挑戦すると、家庭学習力がさらにパワーアップする。君はできるかな？

家庭学習名人になるコツ

- 集中力を高め、学ぶ構えをつくる。(立腰・黙想10秒以上がおすすめ)
- 宿題をやるのはあたりまえ。豆テストにも全力で取り組み、必ず100点満点を取る学習をする。
- 暗記方法を工夫し、公式や定義などを確実に覚える。(例：声に出しながら何回も書いて覚える。)
- 読み書き計算を徹底反復練習する。
- 辞書引き学習を継続する。
- 読書(家読)を続ける。

※自分のめあてを書きましょう。

レベル7

○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○
○○○○○○○

レベル7までクリアした感想：
家の方から：

先生の印 _____